

平成 28 年度夏季韓国短期留学の研修報告

李 昭知*

(受付 2016 年 7 月 14 日)

(受理 2016 年 9 月 28 日)

A report on Summer Korean Study in Dong-eui Institute of Technology in 2016

by
Lee Soji*

Abstract

This paper reports on the Study Abroad Program in Pusan in 2016. This paper describes the purpose of the program, a brief overview of the program contents, the results and the prospects of the overseas Korean program. Also discussed are the language training course at Dong-eui Institute of Technology, and the nature and culture features of Korea.

Keywords : Overseas Korean program , Korean language learning, Cross-cultural experiences

1. はじめに

東海大学福岡短期大学では、年 2 回、韓国語を学習する学生をメインとした短期留学が行われている。短期留学の背景は、近年韓国の K-POP やドラマといった韓流の影響で韓国と韓国語に興味を持つ若者が増えたことで、日本国内の勉強だけでは不足感があると感じたことからである。

平成 28 年度夏季短期留学は、釜山市にある東儀科学大学で開催され、本学の 1 年生が 16 人（うち女子 15 人、男子 1 人）参加した。

短期留学の参加資格は、韓国語 I または韓国語コミュニケーション I を履修すること。韓国短期留学も韓国語授業の一環であり、単位として認定されるため、最低限の韓国語能力は整っているのが前提となっている。

韓国語研修の開始にあたって、研修先の東義科学大学との打ち合わせや協議を重ね、具体的なスケジュールを決めた。例年と比べてプログラムに大きな変更はないが、毎年行われた調理実習が、今年は大学実習室の工事のためプログラムから除外となった。

2. 研修概要

〈2・1〉 2016 年度韓国短期留学

① 研修期間：

2016 年 8 月 4 日～2016 年 8 月 17 日（14 日間）

② 研修先：

東義科学大学
(DONG-EUI INSTITUTE OF TECHNOLOGY)

152, Yangji-5ro, Busanjin-gu, Busan, 614-715, Korea

Tel : 82-51-860-3012

Fax : 82-51-860-3382

③ 参加者：

国際文化学科 1 年生 16 名

(女子 15 名, 男子 1 名)

同学科引率教員 1 名

④ 研修内容：韓国語学習と韓国文化体験

〈2・2〉 研修スケジュール

8 月 4 日 福岡国際ターミナルにて集合

午前 8 時 30 分出国

午前 11 時 30 分到着

東義科学大学へ移動後、オリエンテーション

8 月 5 日 語学講座

8 月 6 日 自由時間

8 月 7 日 ソウルツアー

8 月 8 日～ 8 月 12 日 語学講座

8 月 13 日 麗水 (ヨス) ツアー

8 月 14 日 釜山ツアー

8 月 15 日 自由時間

8 月 16 日 発表会, 修了式

8 月 17 日 釜山国際ターミナルより

15 時 50 分釜山出国 19 時 20 分福岡到着, 解散



写真1 東義科学大学

3. 事前オリエンテーション

〈3・1〉 短期留学までの流れ

韓国短期留学が実施されるにあたって、留学説明会やオリエンテーションも数回行われた。短期留学に参加する学生は韓国文化に触れたことのない学生が多く、事前オリエンテーションで韓国の基礎知識や韓国文化、留学準備などについて説明する必要があるため、5月から8月まで数回オリエンテーションが行われた。具体的なスケジュールは表1の通りである。

表1 短期留学までの学内スケジュール

日時	内容
5月16日(月)	募集説明会
5月30日(月)	申込み締め切り
6月2日(木)～ 6月7日(火)	面接選考
6月9日(木)	参加者発表
6月15日(水)	第1回説明会
6月23日(木)	参加費用振込期限
7月8日(金)	旅券コピー提出期限
7月14日(木)	第2回説明会・安全講習会
8月1日(月)	第3回説明会

〈3・2〉 短期留学説明会

事前オリエンテーションでは、学校の事務室からの事務手続きと、旅行会社からの旅行の手続きや保険の説明、そして引率教員から留学先の説明が行われた。韓国までの航空便(または船舶)と旅行者保険については旅行会社に委託している。旅行会社からビザの説明や出国の流れについての説明と、出入国カードや税関申告の記入に関する説明が行われた。また、旅行者保険の案内と加入についての説明も行った。

引率教員からは、留学先の概要や留学に必要な項目に

ついて説明を行った。スライド資料を見せながら韓国釜山市の紹介をはじめ、研修先の位置、研修先の大学の案内、繁華街までのアクセス方法や交通手段などの説明を行った。また、韓国でのマナーや、注意事項についての説明を行った。

表2 説明会の流れ

① 事務室から説明：短期留学の募集、短期留学の申し込み、奨学金の申し込み
↓
② 旅行会社からの説明：船舶便や集合場所と集合時間、旅行者保険の説明
↓
③ 引率教員からの説明：研修先の情報、韓国と韓国文化について説明

4. 現地研修内容

〈4・1〉 語学研修

研修プログラムは、基本的に月曜から金曜までは語学授業となっていて、週末は文化体験や自由時間で構成されている。研修初日は、東義科学大学の会議室にてオリエンテーションから始まり、その後に東義科学大学国際センターからの歓迎の挨拶があった。続いて、東義科学大学の教職員からの挨拶と、本学学生の自己紹介が行われた。

また韓国語の教科書が配布され、教室の確認を行った。オリエンテーションが終わった後は、大学キャンパスの案内や建物の説明などが行われた。



写真2 到着後学生ホールにて昼食

表3 東義科学大学での韓国語学習

区分	内容
学習時間	午前 9 時~12 時 (3 時間) 午後 1 時~3 時 (2 時間)

	計 5 時間 * 7 回の授業
学習レベル	初級韓国語
教科書	Kanada Korean1
教師陣	2 名のネイティブ教員 (日本語学科の李先生, 航空ビジネス 学科の金先生)
クラス	本学の学生のために特別クラス設置
交流会	東義科学大学の日本語学科学生との交流 会

東義科学大学での韓国語プログラムは、平日午前 9 時から 12 時、13 時から 15 時まで実施された。授業が終わった後、15 時から 17 時までには自習時間となっていた。自習時間では、その日学んだ内容についての復習や、課題、単語テストの勉強などをする。自習時間は全員強制ではなく、もっと勉強したい学生のために講義室を解放してもらった形である。

韓国語の授業はコミュニケーションを中心として初級から進められた。本学の学生たちのために特別のクラスが設けられ、東義科学大学の日本語学科の李先生や航空ビジネス学科の金先生が韓国語の授業を担当して下さった。授業は全て韓国語で行われ、毎日小テストや課題が課された。少しレベルの高い学生には、語彙や文法の補足説明も行われていた。

また韓国語の授業だけではなく、本学学生と東義科学大学学生の交流会も開催された。東義科学大学には日本語学科があり、日本語と日本文化を勉強している学生が数多く在籍している。日本語学科の先生の配慮で、日本語学科に在籍している学生に声をかけてくださり、本学の学生との交流が行われた。中には日本語が上手な学生もいて、本学の学生たちもかなり刺激になったようである。交流会が終わった後も、連絡を取り合いながら一緒に出かけたり、食事をしたりするなど、お互い友好関係を築くことができた。ただし、短期留学が行われる 8 月は韓国の大学は夏休み期間であるため、このような交流会以外で現地の学生と出会う機会は少なかった。

授業の最終日には終了式と同時に発表会が行われた。3~4 人の学生が一つのグループになって、韓国語で歌や演劇を披露した。発表会に引き続き最後の修了式が行われた。東義科学大学国際センター長から、本学学生の一人一人に短期留学証書と東義大学のロゴが入った記念品を手渡してくれた。簡単な茶菓が用意され、東義科学大学の先生と国際センターのスタッフと東義科学大学の学生が集まり、最後の交流会を楽しんだ。



写真 3 授業風景



写真 4 発表会

〈4・2〉 文化体験

研修プログラムは、平日は韓国語の勉強や韓国人の友達との交流がメインであり、週末は文化体験やツアーが企画されていた。今年は 3 回の体験学習が企画されていて、ソウル市や麗水市の訪問、そして釜山コンベンションセンターや国際映画祭が開かれる BIFF 広場などを見学した。

① 8 月 7 日、ソウルツアー

ソウルツアーでは韓国人の学生も加え、フィールドワーク形式で行われた。本学に短期留学や交換留学で来た 5 人の韓国人の大学生がソウルツアーに参加してくれた。学生たちはいくつかのグループに分かれて、事前にソウルについての調査を行った。教員や韓国人の学生と相談をしながら、ソウルでの移動ルートを決めた。学生自らが積極的に行動をして計画を立てるのが印象深かった。

学生たちが計画したソウルツアーの内容をみると、有名なショッピングモールや芸能人事務所、テレビ放送局の訪問が主流であった。韓国の芸能人や K-POP が好きな

学生が多いので、旅行会社の旅行プランに載っている有名な観光地にはあまり興味がなく、芸能人が所属している芸能人事務所や芸能人がよく行くレストランやカフェ、芸能人をよく見かけるストリート、芸能人の両親または親戚が運営するレストランなど、芸能人とゆかりのあるところが人気だった。



写真5 学生たちにもっとも人気だった LINE ショップ (ソウル, カロスギル)

② 8月13日、麗水市訪問

麗水市は、韓国全羅南道東部に位置する人口約30万人の港都市である。2012年に麗水国際博覧会が開催され、世界から多くの観光客が訪れた場所である。麗水はとても綺麗な海岸が有名で、韓国一の美港の町として知られている。また日本と縁のある地域であり、15世紀に朝鮮出兵した豊臣秀吉の軍と李舜臣(イ・スンシン)将軍が率いる水軍の激戦があった場所でもある^{1,2)}。

麗水では、国際博覧会の会場を訪問し、スカイタワーやアクアプラネット(水族館)などを見学した。また海上ケーブルカーに乗り、麗水の綺麗な海や閑麗海上国立公園の素晴らしい景色を見ながら、梧桐島まで移動した。梧桐島は景色の綺麗な島で、麗水と慶尚南道の海に広がっている閑麗海上国立公園の一部である。綺麗な麗水の自然景観を鑑賞しながら、麗水海洋レールバイクに乗った。レールバイクは、海岸線を駆け抜けるレジャースポーツで、旧電車の線路で今は廃線となった海辺の線路を改造しレールバイク用に再整備されたものである。レールに沿って海岸沿いを走るので、綺麗な海や島などの自然景観を眺めながら走ることができる。真夏のとても暑い天気だったが、みんな旅の疲れも忘れて楽しそうにレールバイクに乗っていた。



写真6 麗水国際博覧会会場

③ 8月14日、釜山ツアー

釜山はソウルに次ぐ大都市であり、韓国人はもちろん、海外から多くの観光客が訪れる場所である。様々な観光名所や見所がある中、海雲台の近くにあるセンタムシティーを訪れた。センタムシティーは敷地面積約35万坪の広さを誇る総合ショッピングセンターであり、巨大なデパートや映画館、スケートリンク、チムジルバン(韓国のスパ施設)、大型スーパーなどが入っている。センタムシティーの周辺は最先端の建物や高層ビルがずらりと立ち並んでいて、まるで異国のような雰囲気を漂わせていた。センタムシティーを訪問したあと、釜山国際映画祭が開かれる「映画の殿堂」に向かった。映画の殿堂は、優れた造形性で世界建築史上でも芸術的な建物である。サッカー場の2.6倍の面積に達する世界最大規模の屋根(ビックループ、スモールループ)とその下に作られたLED照明がとても有名である³⁾。映画の殿堂の広場は常にオープンされた状態だったので、外観や一部の内観を見学することができた。建物のデザインやお店の雰囲気、外観の美しさは夜になると素敵なライトアップに変わるそうだが、私たちは昼間訪問したため、建物は見る機会がなかった。

映画の殿堂の別館ではナショナルジオグラフィック展が開催されていた。良い機会だと思い、学生たちと写真展を鑑賞することにした。「地球」のありのままの姿を捉えた美しい写真で圧倒されながら、学生たちは英語や韓国語が書いてある説明文を頑張って解釈していた。

最後に、国際会議や展示会が開かれるBEXCOを訪れた。BEXCOは複合文化展示館(コンベンションセンター)であり、様々な展示会や公演が開かれていた。またチマチョゴリが体験できる所もあり、しかも日本語での対応も可能だった。公演を観覧したり、韓国の伝統衣装を着用したりすることで、韓国の文化や芸術に直接ふれることができるため、気軽に体験するにはとても良い施設だった。



写真 7 映画の殿堂

6. おわりに

今夏の韓国短期留学も、とても暑い天気で大変だったのにもかかわらず、特に体調を崩す学生もなく無事に短期留学を終えることができた。14日間の短い期間ではあるが、日本国内では学べない貴重な経験ができたと思う。

ただし、今年の短期留学で体験プログラムが少なかったのが唯一残念なところである。例年、体験学習として韓国料理を作る調理実習が行われたが、今年度は実習室の工事で調理実習ができなかった。唯一の体験学習である料理の実習すらなく、週末を除いては毎日が語学の授業だけだった。もちろん、その国の言語を学ぶのも大事だが、学習意欲を高めるためにも異文化の体験は重要であり、プログラムの見直しの必要性を感じた。しかし、短期留学の経済的な面での負担も無視できないため、プログラムの追加は慎重に行われなければならない。もっと効率の良い留学プログラムを模索するのが今後の課題であろう。

引用文献

- 1) 韓国観光公社 <http://japanese.visitkorea.or.kr>
- 2) 麗水市観光案内ホームページ <http://tour.yeosu.go.kr>
- 3) 釜山広域市ホームページ <http://japanese.busan.go.kr>

添付1 2016年度夏季韓国短期留学スケジュール

					8月4日(木)	8月5日(金)	8月6日(土)
07:00					08:30 博多出発 11:35 釜山到着後 東義大学へ	起床	自由時間
08:00						朝食	
09:00						授業	
12:00						昼食	
13:00						授業	
14:00							
15:00					オリエンテーション	自習	
17:00					自由時間	自由時間	
18:00					帰寮	帰寮	
19:00							
21:00							
22:00							
	8月7日(日)	8月8日(月)	8月9日(火)	8月10日(水)	8月11日(木)	8月12日(金)	8月13日(土)
07:00	ソウルツアー	起床	起床	起床	起床	起床	麗水ツアー
08:00		朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	
09:00		授業	授業	授業	授業	授業	
12:00		昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	
13:00		授業	授業	授業	授業	授業	
14:00		授業	授業	授業	授業	授業	
15:00		自習	自習	自習	自習	自習	
17:00		自習	自習	自習	自習	自習	
18:00		自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	
19:00		自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	
21:00		自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	
22:00		帰寮	帰寮	帰寮	帰寮	帰寮	
	8月14日(日)	8月15日(月)	8月16日(火)	8月17日(水)			
07:00	釜山ツアー	自由時間	起床	15:50 釜山出発 18:55 博多到着			
08:00			朝食				
09:00			授業				
12:00			昼食				
13:00			授業				
14:00			授業				
15:00			自習				
17:00			自由時間				
18:00	自由時間						
19:00	自由時間						
21:00	自由時間						
22:00	帰寮						